# (厚生労働省所管)

## 7 労働保険特別会計

この会計は、「労働者災害補償保険法」(昭 22 法 50)による労働者災害補償保険事業及び「雇用保険法」(昭 49 法 116)による雇用保険事業に関する政府の経理を明確にするため、「特別会計に関する法律」(平 19 法 23。以下「法」という。)第 2 条第 1 項第 7 号の規定により設置されたものであり、労災勘定、雇用勘定及び徴収勘定に区分されている。

なお、「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」(令6法47。以下「令和6年改正法」という。) 第17条の規定により本年度限りで労働保険特別会計の雇用勘定(以下「旧雇用勘定」という。)において雇用保険事業から育児休業等給付事業が除かれたので、旧雇用勘定に所属していた権利義務であって、育児休業給付に係るものは、令和6年改正法附則第16条第4項の規定により子ども・子育て支援特別会計の育児休業等給付勘定に帰属させることとした。

また、旧雇用勘定に所属していた育児休業給付資金は、令和6年改正法附則第16条第3項の規定により子ども・子育て支援特別会計の育児休業等給付勘定の育児休業給付資金に組み入れられたものとみなされることとなる。

## (1) 労災勘定

この勘定は、労働者災害補償保険事業の保険収支(徴収勘定に係るものを除く。)を経理するもので、事業主から徴収する保険料等に相当する金額の徴収勘定からの受入金、運用収入及び一般会計からの受入金を主な財源として保険給付等を行っている。

## (Ⅰ) 歳入歳出決算の概要

				歳			入	
他	勘	定	よ	り	受	入		956,688,423
_	般	会	計し	<b>に</b> り	受	入		6,515
未	経	過	保障	食 料	受	入		28,357,234
支	払	a fi	前 :	金	受	入		163,860,152
運		用		収		入		94,382,123
	立行		人労働	動者優	建康罗	全全		18,254,002
雑			収			入		26,727,847
前	年月	度 縛	製越	資金	き 受	入		587,601

出
22,943,930
718,154,374
5,413,267
4,566,216
115,650,178
12,179,681
1,871,774
9,936,526
1,189,431
144,582
1,721,386
72,813,946
1,402,131
50,606,396

歳	入
計	1,288,863,899

	歳	出	
予	備	費	_
	計		1,018,593,822

翌年	度	^	繰	越	額	1,165,398
未経過	保険	料に	相当	iする	額	30,174,221
支払付	# 金	に相	当 :	する	額	163,054,285
積立金	とし	て積	み立	てる	額	75,876,172

(歳 入)

令和6年度における歳入予算額は

1,260,201,381千円

である。

この予算額に対し

収納済歳入額は

1,288,863,899千円

であって、差引き

28,662,518千円

の増加となった。これは中期目標期間の終了に係る納付金の受入れが予定より多かったので、独立行政法人労働者健康安全機構納付金が多かったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

				(十四 111)
項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納 済歳入額との差	歳入予算額に 対する収納済 歳入額の割合 (%)
他勘定より受入	956,688,423	956,688,423		100
一般会計より受入	6,515	6,515		100
未経過保険料受入	25,399,894	28,357,234	2,957,340	111
支 払 備 金 受 入	164,567,104	163,860,152	△ 706,952	99
運 用 収 入	91,847,692	94,382,123	2,534,431	102
独立行政法人労働者健康安全 機構納付金	732,303	18,254,002	17,521,699	2,492
雑 収 入	20,959,450	26,727,847	5,768,397	127
前年度繰越資金受入	_	587,601	587,601	_
計	1,260,201,381	1,288,863,899	28,662,518	102

(歳 出)

令和6年度における歳出予算現額は

1,093,786,921千円

であって、その内訳は

歳出予算額 ィ当初予算額 1,093,199,320千円

1,090,102,586千円 \

予算補正追加額

3,096,734千円

前年度繰越額

587,601 千円

であり、予算補正追加額は、国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策の一環として、国民の安心・安全を確保するため独立行政法人労働者健康安全機構が行う未払賃金立替払に要する費用の補助等に必要な経費等を補正追加したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は

1,018,593,822 千円

翌年度繰越額は

1,165,398 千円

#### 不用額は

であって、翌年度繰越額は、施設整備費において、計画に関する諸条件により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったこと等によるものであり、不用額は、休業補償給付及び療養補償給付の支給額が予定を下回ったこと等により、保険給付費を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

					,	
項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
労働安全衛生対策費	24,198,489	23,890,451	22,943,930	65,674	880,846	96
保 険 給 付 費	770,764,412	770,764,412	718,154,374		52,610,037	93
職務上年金給付費年金特別会計へ繰入	5,413,268	5,413,268	5,413,267	_	0	99
職務上年金給付費等 交付金	4,566,216	4,566,216	4,566,216	_	_	100
社会復帰促進等事業 費	129,020,295	128,781,904	115,650,178	463,020	12,668,705	89
独立行政法人労働者 健康安全機構運営費	12,179,681	12,179,681	12,179,681	_	_	100
独立行政法人労働者 健康安全機構施設整 備費	2,147,371	2,195,269	1,871,774	185,185	138,309	85
仕事生活調和推進費	10,754,956	11,635,090	9,936,526	_	1,698,563	85
中小企業退職金共済 等事業費	1,443,457	1,443,457	1,189,431		254,026	82
独立行政法人労働政 策研究・研修機構運 営費	144,582	144,582	144,582		_	100
個別労働紛争対策費	1,805,995	1,805,995	1,721,386		84,608	95
業務取扱費	75,870,095	75,874,055	72,813,946	_	3,060,108	95
施設整備費	1,826,477	2,028,515	1,402,131	451,519	174,864	69
保険料返還金等徴収 勘定へ繰入	50,764,026	50,764,026	50,606,396	_	157,630	99
予 備 費	2,300,000	2,300,000			2,300,000	
計	1,093,199,320	1,093,786,921	1,018,593,822	1,165,398	74,027,700	93

## (Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

## (1) 保険給付費

「労働者災害補償保険法」に基づく保険給付等として718,154,374千円を支給した。

なお、令和 2 年度から令和 6 年度までの各年度における保険給付等の支給状況を示せば、次のとおりである。

区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
療養(補償)等給付	244,242,727	248,436,338	241,353,297	251,314,625	254,183,800
休業(補償)等給付	97,974,228	95,470,836	101,736,854	99,270,192	98,571,842
障害(補償)等一時金	30,585,060	29,591,478	28,073,928	29,254,423	29,550,274
遺族(補償)等一時金	6,935,872	6,863,212	7,113,654	7,401,827	8,070,331
葬祭料等 (葬祭給付)	1,953,927	1,912,041	1,784,483	1,898,482	1,785,565
介護(補償)等給付	7,950,961	7,842,402	7,852,684	7,805,549	7,874,756
特別遺族一時金	109,800	121,800	727,400	744,800	1,293,600
年 金 等 給 付	341,761,821	333,168,904	324,243,886	319,697,024	315,102,878

区分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
二次健康診断等給付	1,315,724	1,592,367	1,469,374	1,623,408	1,721,324
計	732,830,121	724,999,380	714,355,563	719,010,333	718,154,374

#### (2) 社会復帰促進等事業費

「労働者災害補償保険法」に基づく特別支給金として85,906,999千円を支出した。

なお、令和2年度から令和6年度までの各年度における特別支給金の支給状況を示せば、次の とおりである。

(単位 千円)

	<u>X</u>				5	<del>}</del>	2	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度	6	年	度
休	業	特	別	支	給	金	:	33,320	0,729		32,39	91,340		34,45	9,369		33,68	4,789	;	33,49	5,124
障	害	特	別	支	給	金	6	22,569	9,654		21,71	12,582		20,50	8,637		20,40	7,529	:	20,34	1,748
遺	族	特	別	支	給	金	:	30,81	4,273		30,11	12,516		28,71	3,656		28,87	9,049	4	27,879	9,527
傷	病	特	別	支	給	金		2,122	2,338		1,89	98,432		1,73	6,583		1,55	2,528		1,398	8,878
障	害	特	別	_	時	金		2,19	7,707		2,21	15,075		2,12	3,285		2,26	4,097		2,25	7,734
遺	族	特	別	_	時	金		45	5,237		46	53,905		41	6,735		40	8,714		533	3,986
			計				(	91,479	9,940		88,79	93,852		87,95	8,268		87,19	6,707		85,90	6,999

#### (3) 独立行政法人労働者健康安全機構運営費

独立行政法人労働者健康安全機構が行う業務の財源に充てるため、同機構に対し12,179,681 千円の運営費交付金を交付した。

独立行政法人労働者健康安全機構は、労働者の業務上の負傷又は疾病に関する療養の向上、労働者の健康の保持増進及び労働者の福祉の増進に寄与するため、療養施設及び労働者の健康に関する業務を行う者に対する研修、情報の提供、相談その他の援助を行うための施設の設置及び運営等の業務を行うとともに、未払賃金立替払事業等を行った。また、職場における労働者の安全及び健康の確保を図るため、事業場における災害の予防に係る事項並びに労働者の健康の保持増進に係る事項及び職業性疾病の病因、診断、予防その他の職業性疾病に係る事項に関して臨床で得られた知見を活用しつつ、総合的な調査及び研究並びにその成果の普及を行った。

## (4) 独立行政法人労働者健康安全機構施設整備費

独立行政法人労働者健康安全機構が施行するリハビリテーションセンター等の整備費に充てるため、同機構に対し1,871,774千円を補助した。

## (2) 雇用勘定

この勘定は、雇用保険事業の保険収支(徴収勘定に係るものを除く。)を経理するもので、事業主等から徴収する保険料等に相当する金額の徴収勘定からの受入金、国庫負担金及び運用収入を主な財源として失業等給付、育児休業給付のほか附帯事業として雇用安定事業及び能力開発事業並びに「雇用保険法等の一部を改正する法律」(平 19 法 30。以下「平成 19 年改正法」という。)附則第 6条第1項に規定する暫定雇用福祉事業を行っている。

### ( I ) 歳入歳出決算の概要

(1) 育児休業給付、雇用安定事業及び能力開発事業並びに平成19年改正法附則第6条第1項に 規定する暫定雇用福祉事業以外の事業に係るもの

(単位 千円)

歳	入	
他勘定より受	入	1,668,916,698
一般会計より受	入	23,084,898
運 用 収	入	126,715
維収	入	1,957,336
前年度国庫負担金受入超过 受入	過額	586,510
前年度繰越資金受	<b>支入</b>	692,286
計		1,695,364,445

					( 1 1 1 1 1 )
		忌	苋	出	Į
失	業	等 紿	计付	費	1,216,539,951
就	職支	援 法	事 業	費	15,952,785
		法人高齢 を援機構		・求	2,634,361
業	務	取	扱	費	117,193,319
施	設	整	備	費	3,179,039
保険 入	料返遗	<b>是金等徴</b>	収勘定	へ繰	12,281,619
予		備		費	_
		計			1,367,781,076

翌	年	度	$\wedge$	繰	越	額	1,115,066
令和	[]6年	改正	法第	17∮	そのま	見定	
にる	はる∃	<b>火正</b>	前の	特別	り会計	†に	
					法」と		336,817
う。	)第1	105身	きに対	記定で	するま	迢過	
額に	こ相当	する	額				
積五	1金	とし	て積	み立	こてる	る額	326,131,485

(2) 育児休業給付に係るもの

(単位 千円)

	歳	入	
他勘定	より受	入	834,369,750
一般会	計より受	入	101,339,333
運用	収	入	5,064
雑	収	入	623,416
前年度国庫 受入	負担金受入超	過額	171,083
前年度編	燥越資金 5	受 入	48,919
	計		936,557,567

歳	出					
業給付	費	794,363,991				
取 扱	費	8,281,326				
整備	費	224,643				
育児休業給付資金へ繰入						
保険料返還金等徴収勘定へ繰 入						
計						
	業 給 付 取 扱 整 備 付資金へ約 等徴収勘定・	業 給 付 費 取 扱 費 整 備 費 付資金へ繰入 等徴収勘定へ繰				

翌年度へ繰越額	78,794
旧法第105条に規定する超過 額に相当する額	2,225,277
育児休業給付資金に組み入れ る額	58,737,144

(3) 雇用安定事業及び能力開発事業並びに平成 19年改正法附則第6条第1項に規定する暫定雇用 福祉事業に係るもの

			Ţ.	裁		入	
他	勘	定	ょ	り	受	入	732,792,795
		対法 <i>人</i> 目支持				・求	130,193

			( 1 1	1 1 4/
	歳	出		
労使関係安定	三形成促進費	Ī	354	4,114
男女均等雇	雇用対策費	Ī	10,059	9,198
中小企業退職金	2.共済等事業費	Ì	5,95	3,100

	歳	入	
雑	収	入	46,380,241
前年度国庫 受入	負担金受入超	迢通額	211,556,239
前年度約	燥越資金	受 入	2,241,217

歳 出  独立行政法人勤労者退職金共 27,768 個別労働紛争対策費 1,902,324 職業紹介事業等実施費 80,741,800 地域雇用機会創出等対策費 85,523,740 高齢者等雇用安定・促進費 157,304,255 職業能力開発支援費 3,137,183 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費 69,618,464 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費 2,596,929 障害者職業能力開発支援費 1,477,493 技能継承・振興推進費 4,335,442 独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費 1,907,832 保険料返還金等徴収勘定へ繰 5,373,208 防衛力強化一般会計へ繰入 216,507,424		(単位 十円)
済機構運営費27,768個別労働紛争対策費1,902,324職業紹介事業等実施費80,741,800地域雇用機会創出等対策費85,523,740高齢者等雇用安定・促進費157,304,255職業能力開発或援費3,137,183独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構運営費69,618,464独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構施設整備費2,596,929障害者職業能力開発支援費1,477,493技能継承・振興推進費4,335,442独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費1,907,832保険料返還金等徴収勘定へ繰入5,373,208防衛力強化一般会計へ繰入216,507,424	歳	出
職業紹介事業等実施費 地域雇用機会創出等対策費 高齢者等雇用安定・促進費 157,304,255 職業能力開発支援費 若年者等職業能力開発支援費 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費 障害者職業能力開発支援費 技能継承・振興推進費 独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費 独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費 表3,137,183 2,596,929 1,477,493 4,335,442 1,907,832 保険料返還金等徴収勘定へ繰 入 5,373,208 5,373,208		27,768
地域雇用機会創出等対策費       85,523,740         高齢者等雇用安定・促進費       157,304,255         職業能力開発支援費       3,958,685         若年者等職業能力開発支援費       3,137,183         独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構運営費       69,618,464         独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構施設整備費       2,596,929         障害者職業能力開発支援費       1,477,493         技能継承・振興推進費       4,335,442         独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費       1,907,832         保険料返還金等徴収勘定へ繰入       5,373,208         防衛力強化一般会計へ繰入       216,507,424	個別労働紛争対策費	1,902,324
高齢者等雇用安定・促進費 157,304,255 職業能力開発強化費 53,958,685 若年者等職業能力開発支援費 3,137,183 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費 69,618,464 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費 2,596,929 障害者職業能力開発支援費 1,477,493 技能継承・振興推進費 4,335,442 独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費 1,907,832 保険料返還金等徴収勘定へ繰 5,373,208 防衛力強化一般会計へ繰入 216,507,424	職業紹介事業等実施費	80,741,800
職業能力開発強化費 53,958,685 若年者等職業能力開発支援費 3,137,183 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費 69,618,464 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費 2,596,929 障害者職業能力開発支援費 1,477,493 技能継承・振興推進費 4,335,442 独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費 1,907,832 保険料返還金等徴収勘定へ繰 5,373,208 防衛力強化一般会計へ繰入 216,507,424	地域雇用機会創出等対策費	85,523,740
若年者等職業能力開発支援費3,137,183独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費69,618,464独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費2,596,929障害者職業能力開発支援費1,477,493技能継承・振興推進費4,335,442独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費1,907,832保険料返還金等徴収勘定へ繰入5,373,208防衛力強化一般会計へ繰入216,507,424	高齢者等雇用安定・促進費	157,304,255
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費 原害者職業能力開発支援費 技能継承・振興推進費 独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費 保険料返還金等徴収勘定へ繰 入 5,373,208 防衛力強化一般会計へ繰入 69,618,464 1,477,493 1,477,493 1,907,832 1,907,832	職業能力開発強化費	53,958,685
職者雇用支援機構運営費 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費 障害者職業能力開発支援費 技能継承・振興推進費 独立行政法人労働政策研究・研修機構運営費 保険料返還金等徴収勘定へ繰入 防衛力強化一般会計へ繰入 216,507,424	若年者等職業能力開発支援費	3,137,183
職者雇用支援機構施設整備費 障害者職業能力開発支援費 技能継承・振興推進費 独立行政法人労働政策研究・ 研修機構運営費 保険料返還金等徴収勘定へ繰 入 5,373,208 防衛力強化一般会計へ繰入 216,507,424	独立行政法人高齢・障害・求 職者雇用支援機構運営費	69,618,464
技能継承・振興推進費 4,335,442 独立行政法人労働政策研究・ 研修機構運営費 1,907,832 保険料返還金等徴収勘定へ繰 5,373,208 防衛力強化一般会計へ繰入 216,507,424		
独立行政法人労働政策研究・ 研修機構運営費1,907,832保険料返還金等徴収勘定へ繰入5,373,208防衛力強化一般会計へ繰入216,507,424	障害者職業能力開発支援費	1,477,493
研修機構運営費 保険料返還金等徴収勘定へ繰 入 防衛力強化一般会計へ繰入 5,373,208 216,507,424	技能継承・振興推進費	4,335,442
大5,373,208防衛力強化一般会計へ繰入216,507,424		1,907,832
, ,		5,373,208
計 700,778,964	防衛力強化一般会計へ繰入	216,507,424
	計	700,778,964

翌年	度へ	繰 越	額	3,888,837
積立金	えに組み	入れる	5額	144,216,442
雇用安置	定資金に	組み入れ	る額	144,216,442

## (歳 入)

令和6年度における歳入予算額は

3,630,715,216千円

であって、その内訳は

計

当初予算額

3,610,628,484千円

予算補正追加額

20,086,732千円

であり、予算補正追加額は、旧法第 105 条の規定による前年度の決算上の受入超過額等を補正追加したものである。

この予算額に対し

収納済歳入額は

3,625,022,701千円

であって、差引き

5,692,514千円

の減少となった。これは育児休業給付金を要することが予定より少なかったこと等により、育児 休業給付費財源受入が少なかったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

993,100,687

	項			歳入予算額	収納済歳入額		予算額と収納 入額との差	歳入予算額に 対する収納済 歳入額の割合 (%)
他	勘定より	り受	入	3,236,079,244	3,236,079,244		_	100
-	般会計よ	り受	入	132,327,375	124,424,232	Δ	7,903,142	94
運	用山	仅	入	1,369	131,779		130,410	9,625

				( <del>+</del>
項	歳入予算額	収納済歳入額	歳入予算額と収納 済歳入額との差	歳入予算額に 対する収納済 歳入額の割合 (%)
独立行政法人高齢・障害・求 職者雇用支援機構納付金		130,193	130,193	
雑 収 入	50,750,988	48,960,994	△ 1,789,993	96
前年度国庫負担金受入超過額 受入	211,556,240	212,313,833	757,593	100
前年度繰越資金受入	_	2,982,423	2,982,423	_
計	3,630,715,216	3,625,022,701	△ 5,692,514	99

(歳 出)

令和6年度における歳出予算現額は

3,295,717,736千円

であって、その内訳は

歳出予算額

3,292,735,313千円

/ 当初予算額

3,271,962,877千円\

予算補正追加額

20.772.436千円

前年度繰越額

2,982,423千円

であり、予算補正追加額は、「我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法」(令5法69)に基づく防衛力整備計画対象経費の財源又は防衛力強化資金への繰入れの財源に充てるための一般会計への繰入れに必要な経費等を補正追加したものである。

この予算現額に対し

支出済歳出額は

2,944,076,391 千円

翌年度繰越額は

5,082,699 千円

不用額は

346,558,646千円

であって、翌年度繰越額は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費補助金において、計画に関する諸条件等により事業の実施に不測の日数を要したため、年度内に支出を終わらなかったこと等によるものであり、不用額は、高齢者等雇用安定・促進費において、キャリアアップ助成金及び特定求職者雇用開発助成金の支給額が予定を下回ったこと等により、雇用安定等給付金を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不用額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
労使関係安定形成促 進費	369,351	369,351	354,114	_	15,236	95
男女均等雇用対策費	23,081,343	23,081,343	10,059,198	14,481	13,007,662	43
中小企業退職金共済 等事業費	5,953,104	5,953,104	5,953,100	_	4	99
独立行政法人勤労者 退職金共済機構運営 費	27,768	27,768	27,768	_	_	100
個別労働紛争対策費	2,040,631	2,040,631	1,902,324	_	138,306	93
職業紹介事業等実施 費	86,477,019	86,477,019	80,741,800	_	5,735,218	93
地域雇用機会創出等 対策費	141,546,596	141,546,596	85,523,740	_	56,022,855	60

項	歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
高齢者等雇用安定・ 促進費	228,498,271	228,533,674	157,304,255	_	71,229,418	68
失業等給付費	1,271,500,968	1,271,500,968	1,216,539,951	_	54,961,016	95
育児休業給付費	855,524,449	855,524,449	794,363,991	_	61,160,457	92
就職支援法事業費	23,218,036	23,218,036	15,952,785	_	7,265,250	68
職業能力開発強化費	65,026,683	65,306,520	53,958,685	282,777	11,065,056	82
若年者等職業能力開 発支援費	3,567,849	3,584,500	3,137,183	204,075	243,241	87
独立行政法人高齢・ 障害・求職者雇用支 援機構運営費	72,252,825	72,252,825	72,252,825	_		100
独立行政法人高齢・ 障害・求職者雇用支 援機構施設整備費	4,782,998	6,692,323	2,596,929	3,387,501	707,892	38
障害者職業能力開発 支援費	1,596,226	1,596,226	1,477,493	_	118,732	92
技能継承・振興推進 費	4,451,362	4,451,362	4,335,442	_	115,919	97
独立行政法人労働政 策研究・研修機構運 営費	1,907,832	1,907,832	1,907,832	_		100
業務取扱費	134,576,022	134,576,022	125,474,646	201,274	8,900,101	93
施設整備費	4,238,989	4,980,195	3,403,682	992,587	583,925	68
育児休業給付資金へ 繰入	66,505,579	66,505,579	66,505,579	_	_	100
保険料返還金等徴収 勘定へ繰入	24,083,987	24,083,987	23,795,638		288,349	98
防衛力強化一般会計 へ繰入	216,507,425	216,507,425	216,507,424	_	0	99
予 備 費	55,000,000	55,000,000	_	_	55,000,000	_
計	3,292,735,313	3,295,717,736	2,944,076,391	5,082,699	346,558,646	89

## (Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

#### (1) 失業等給付費

「雇用保険法」に基づく失業等給付費として、労働者が失業した場合にその生活の安定を図るために支給される求職者給付、再就職を援助・促進するための就職促進給付、労働者の主体的な能力開発の取組を支援するための教育訓練給付及び労働者について雇用の継続が困難となる事由が発生した場合にその雇用の安定を図るために支給される雇用継続給付のため、1,216,539,951 千円を支出した。

令和6年度における失業等給付費の実績を予定と対比して示せば、次のとおりである。

	区		分		受	給 者	数(千	-人)	平	均給作	寸 額	(円)
			73		予	定	実	績	予	定	実	績
求	職	者	給	付								
-	一般求職者	給付(所定	2給付日数	效分)		(415)		(427)	(	133,486)		(131,315)
1	高 年 齢	求 職	者 給	付		402		408		231,764		233,115
5	短期雇用	特例求	き職 者 着	洽 付		61		52		212,710		212,047
	日雇労	働求り	職 者 総	计付		(5)		(5)		(69,013)		(68,907)
	職促進給付 定着手当)	(再就職手	当及び就	業促		422		387		475,756		472,789

X	A	受	給 者	数(千	人)	平	均給作	寸 額(	(円)
	7J	予	定	実	績	予	定	実	績
教育訓練給付(一般	教育訓練給付)		85		78		45,599		42,040
教育訓練給付(専門実)	践教育訓練給付)		142		100		167,933		145,515
教育訓練給付(教育	訓練支援給付)		71		43		273,396		241,227
雇用継続給付(高年齢	雇用継続給付)		(534)		(499)		(29,056)		(27,780)
雇用継続給付(介	護休業給付)		42		36		257,414		256,548

- (注) 1 ()内は、月平均受給者数又は1人平均給付月額である。
  - 2 平成 19 年改正法第 4 条の規定による改正前の「船員保険法」(昭 14 法 73)第 33 条ノ 2 に基づく失業等給付の追加給付分は含まない。

令和6年度における失業等給付費の支出状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千人、千円)

		一般	求	者 者	給 付	
区 分	所定給付	日数分	個別延長給	技能習得	寄宿手当	傷病手当
	受給者実人員	支 給 額	付等支給額	手当支給額	支 給 額	支 給 額
6 年 4 月	392	45,352,241	2,383,869	387,755	48	230,381
5	430	58,061,559	2,168,755	459,641	113	227,558
6	432	53,359,157	2,185,460	486,803	168	222,635
7	486	62,071,708	2,286,697	540,815	189	262,554
8	471	66,072,869	2,686,306	584,583	121	237,923
9	458	60,849,108	3,167,608	543,526	124	251,961
10	449	61,080,931	3,417,482	554,766	157	276,133
11	414	55,048,056	3,463,394	557,125	140	258,170
12	412	54,670,238	3,231,968	506,821	155	248,402
7 年 1	409	57,444,335	3,193,166	482,369	122	235,977
2	389	47,687,308	3,046,886	454,186	96	223,166
3	379	51,797,558	3,181,980	447,758	201	260,843
6 年度計	5,128	673,495,074	34,413,577	6,006,153	1,639	2,935,708
5 年度計	5,079	656,731,778	33,910,221	6,298,265	1,770	2,807,510

(単位 千人、千円)

	高求	年 齢 職者給付	短期求職	雇用特例 者 給 付		雇 労 働 職者給付		*L-**=111.6+* 4.4	
区 分	受給 者数	支給額	受給 者数	支給額	受給 者実 人員	支給額	就職促進給付 支 給 額	教育訓練給付 支 給 額	雇用継続給付 支 給 額
6 年 4 月	47	8,444,215	5	1,240,727	5	300,860	12,239,955	4,194,302	13,989,526
5	73	19,420,750	2	608,093	5	450,575	18,153,993	2,102,281	15,350,716
6	34	8,413,737	1	359,829	5	286,813	16,629,331	1,878,121	14,656,548
7	33	7,992,404	2	434,278	5	349,503	18,293,936	1,111,488	15,397,222
8	26	6,169,129	1	301,995	5	409,921	15,873,046	2,067,695	14,291,978
9	26	5,546,110	0	96,224	5	290,450	12,925,666	903,953	14,520,006
10	29	7,312,697	0	65,889	5	384,888	17,354,147	7,030,467	15,156,888
11	29	6,720,484	1	206,997	5	317,980	16,365,257	1,917,259	14,995,244
12	23	5,566,354	8	1,721,136	4	256,243	16,331,673	2,575,021	14,391,544
7 年 1	26	5,524,046	15	3,388,243	5	534,886	12,550,704	1,038,298	14,283,839
2	30	7,340,178	7	1,722,085	4	270,955	12,536,486	2,073,299	13,651,471
3	27	6,761,063	4	999,526	4	346,220	15,534,546	1,501,061	15,265,288
6 年度計	408	95,211,172	52	11,145,026	60	4,199,298	184,788,746	28,393,249	175,950,278
5 年度計	393	89,571,915	56	11,735,939	61	4,207,465	177,931,167	27,316,120	182,625,995

- (注) 1 個別延長給付等支給額には、個別延長給付のほか、訓練延長給付、広域延長給付、地域 延長給付及び特例受給資格者が公共職業訓練等を受ける場合に支給する基本手当を含む。
  - 2 平成 19 年改正法第 4 条の規定による改正前の「船員保険法」第 33 条 / 2 に基づく失業等 給付の追加給付分は含まない。

令和 2 年度から令和 6 年度までの各年度における失業等給付費の支出状況を示せば、次のとおりである。

							-						半川		八、	1 []/
区		分	2 年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度	6	年	度
一般求職	者能	计														
基所定	給付日	数分		475			434			405			423			427
受 個別	延長給	付分		95			106			19			0			0
本  訓練	延長給	付分		15			14			17			20			20
V/25	延長約			····									_			
	例 訓	練		0			0			0			0			0
当地域	延長約	洽 付		0			0			0			0			0
夫 接 受	講手	当		16			16			19			22			21
接觸得手通	所 手	当		27			27			30			34			31
員 寄 宿	手	当		0			0			0			0			0
傷病	手	当		1			1			1			1			1
支	<u></u> 給	額	885,8	63,912	83	3,743	,311	68	2,796	,341	699	9,749,	547	71	6,852	2,153
高年齢求	職者糸	合付														
受 給	者	数		379			382			385			393			408
支	給	額	83,6	56,538	8	4,797	,551	8	5,563	,241	8	9,571,	915	9	5,211	,172
短期雇用特例																
受 給	者	数		69			65			61			56			52
	給	額	14,4	02,789	1	3,214	,270	1	2,432	,590	1	1,735,	939	1	1,145	,026
日雇労働求																
受 給 者		. 員		5			5			5			5			5
	<u>給</u>	額	4,2	72,102		4,134	,454		4,124	,454		4,207,	465		4,199	9,298
就 職 促 就 業	進 給 手	<u>付</u> 当		4			3			3			3			0
	職手			393			356			359			390			2 387
給就業促				112			104			92			94			97
者常用就				2			3			3			3			3
数移	転	· 費		<u>2</u>			2			2			3			3
求職活				<del>-</del> - 5			<del>-</del> 5			<del>-</del> 5			6			5
	給	額	180,8	40,697	16	3,459	,178	16	0,451	,102	17	7,931,	167	18	4,788	3,746
	練 給															
受 給 (一般教育	者訓練給	数(付)		90			91			81			79			78
支	 給	額	3,5	34,768		3,570	),046		3,162	,912		3,217,	444		3,309	,119
受 給 (専門実践教	者	数(公付)		80			91			96			98			100
		額	11,5	87,294	1	2,788	,852	1	3,829	,375	1	4,380,	409	1	4,560	,567
受 給				37			40			41		, ,	41		,	43
	文援能 給	i付) 額	R 5	34,621		9,438			9,628			9,718,		1	0,523	
雇用継	<u>"</u> 続給	 付	0,0	51,041		J, TJO	,110		0,020	,,,,,	•	0,110,	201	1	.0,040	,,004
受 給 者	実 人	. 員		550			540			534			524			499
(高年齢雇用)   支	肀継続系 給	音付) 額	183 9	24,927	17	7,563		17	5,523		17	3,963,		16	6,589	
	者業給	数	100,0	22	11	.,000	25	11	J,020	30	111	-,000,	34	10	. 5,500	36
			F 0			C F0.4			 7 71 4			0.000			0.001	
	<u>給</u>	額	Ì	66,778		6,584	Ť		7,711			8,662,			9,361	
支 給	額	計	1,382,5	84,431	1,30	9,294	,319	1,15	5,224	,215	1,193	3,138,	151	1,21	6,539	9,926

<sup>(</sup>注) 1 受給者実人員は月平均の人員、受給者数は年度計の人員である。

### (2) 就職支援法事業費

「雇用保険法」第64条の規定による就職支援法事業として、雇用保険を受給できない者を対象に、新たな技能や知識を身につけるための認定職業訓練の実施機関に対し認定職業訓練実施奨励

<sup>2</sup> 平成 19 年改正法第 4 条の規定による改正前の「船員保険法」第 33 条 J 2 に基づく失業等給付の追加給付分は含まない。

金の支給、訓練受講者に対する訓練期間中の支援のための職業訓練受講給付金の支給等のため、 15,952,785 千円を支出した。

令和2年度から令和6年度までの各年度における就職支援法事業費の支出状況を示せば、次の とおりである。

(単位 千円)

区	分	2	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度	6	年	度
職業訓練受講	給付金		4,720	0,976		5,785	5,489		6,956	5,800		5,192	2,095		3,856	5,616
認定職業訓練実施	奨励金		4,920	0,463		6,069	9,995		7,432	2,751		10,57	7,316	1	11,170	),849
その他事務	費等		810	0,565		821	1,337		812	2,956		870	0,953		925	5,319
計			10,452	2,005		12,676	5,822		15,202	2,508		16,640	0,366	1	15,952	2,785

#### (3) 育児休業給付費

「雇用保険法」に基づく育児休業給付費として、労働者が子を養育するために休業した場合にその雇用と生活の安定を図るために支給される育児休業給付のため、794,363,991 千円を支出した。令和6年度における育児休業給付費の実績を予定と対比して示せば、次のとおりである。

	区			4		受	給 者	数(千	-人)		平均給	付 額	(円)
				//		予	定	実	績	予	定	実	績
育	児	休	業	給	付		683		553		1,252,484		1,434,245

令和6年度における育児休業給付費の支出状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千人、千円)

					( <del>+</del> 117		1 1 1/
区分	育	J	₹	休	業	給	付
	受	給	者	数	支	給	額
6 年 4 月				40		65,82	29,451
5				46		80,10	00,414
6				41		58,61	0,476
7				46		60,52	27,594
8				44		58,25	66,646
9				44		55,77	3,056
10				52		67,96	66,449
11				48		63,46	51,519
12				47			36,707
7 年 1				48			1,132
2				44		65,44	7,004
3				49		80,83	3,537
6 年度計				553		794,36	
5 年度計				533		749,37	3,198

令和2年度から令和6年度までの各年度における育児休業給付費の支出状況を示せば、次のとおりである。

(単位 千人、千円)

	X			ź	}	2	年	度	3	年	度	4	年	度	5	年	度	6	年	度
育	児	休	業	給	付															
	受	給	1	旨	数			419			444			489			533			553
	支		給		額	64	3,66	9,839	64	15,17	2,051	69	94,83	0,812	74	9,37	3,198	79	4,363	3,991

#### (4) 雇用安定事業等

「雇用保険法」に基づく雇用安定事業及び能力開発事業として、雇用調整助成金の支給等のため、404,747,338 千円を支出した。

令和2年度から令和6年度までの各年度における雇用安定事業等の支出状況を示せば、次のと

					(単位 1円)
区 分	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
労使関係安定形成促進費	404,186	384,534	351,941	347,128	354,114
男女均等雇用対策費	11,922,658	13,655,896	11,166,976	9,456,170	10,059,198
中小企業退職金共済等事 業費	6,344,446	5,924,267	5,924,211	5,866,045	5,953,100
個別労働紛争対策費	1,860,881	2,017,137	1,803,516	1,816,620	1,902,324
職業紹介事業等実施費	78,166,814	77,039,899	72,704,708	82,501,851	80,741,800
地域雇用機会創出等対策 費	3,088,689,365	2,327,870,511	907,375,932	131,006,597	85,523,740
高齢者等雇用安定・促進 費	212,896,223	192,053,352	205,187,221	165,687,921	157,304,255
職業能力開発強化費	53,636,666	53,701,762	51,584,428	50,101,255	53,958,685
若年者等職業能力開発支 援費	3,078,898	3,075,270	3,126,910	3,093,570	3,137,183
障害者職業能力開発支援 費	1,580,447	1,546,799	1,508,418	1,445,010	1,477,493
技能継承・振興推進費	5,269,369	3,783,577	3,516,471	3,655,127	4,335,442
計	3,463,849,957	2,681,053,010	1,264,250,737	454,977,300	404,747,338

### (5) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営費

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が行う業務のうち「独立行政法人高齢・障害・ 求職者雇用支援機構法」(平 14 法 165)第 14 条に規定する業務の財源に充てるため、同機構に対 し 72,252,825 千円の運営費交付金を交付した。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、高年齢者等を雇用する事業主等に対する給付金の支給、高年齢者等の雇用に関する技術的事項についての事業主等に対する相談その他の援助、障害者の職業生活における自立を促進するための施設の設置及び運営、障害者の雇用に伴う経済的負担の調整の実施その他高年齢者等及び障害者の雇用を支援するための業務並びに求職者その他の労働者の職業能力の開発及び向上を促進するための施設の設置及び運営の業務等を行った。

## (6) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構施設整備費

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が施行する訓練施設の整備費に充てるため、同機構に対し 2,596,929 千円を補助した。

## (3) 徵 収 勘 定

この勘定は、労働者災害補償保険事業及び雇用保険事業の保険料徴収に係る収支を経理するため 設けられたものである。

## (Ⅰ) 歳入歳出決算の概要

		疗	支	入	
保	険	料	収	入	4,189,229,929
印	紙		収	入	177,197

					( 1 1-22	1 1 1/
		歳	į	出		
業	務	取	扱	費	37,36	6,428
保険 繰入	給付費	等財源	労災勘	定へ	956,68	8,423

				歳		,	入	
_	般	会	計り	; ŋ	受	入		238,327
_	般	拠	出	金	収	入		4,295,769
他	勘	定	ょ	り	受	入		74,402,034
雑			収			入		1,109,326
前	年	度	剰 纺	金	受	入		117,074,607
			計					4,386,527,191

				(— irr 111)
		歳	出	
失業等へ繰り	 等給付費等 入	等財源雇用	用勘定	3,236,079,244
諸	支	出	金	37,816,796
予	ſī	描	費	_
	言	H		4,267,950,891

翌年度の歳入に繰り入れる額	118,576,300
---------------	-------------

#### (歳 入)

令和6年度における歳入予算額は

4,280,263,387千円

である。

この予算額に対し

収納済歳入額は

4,386,527,191千円

106,263,804千円

であって、差引き

の増加となった。これは前年度において保険料返還金が予定より少なかったこと等により、前年 度剰余金受入が多かったこと等のためである。

本年度における収納済歳入額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

		項				歳入予算額	収納済歳入額		予算額と収納 入額との差	歳入予算額に 対する収納済 歳入額の割合 (%)
保	険	料	1	Z	入	4,161,831,111	4,189,229,929		27,398,818	100
印	刹	£	収		入	194,074	177,197	Δ	16,876	91
_	般 会	計	: り	受	入	238,327	238,327			100
—	般 扨	见 出	金	収	入	4,272,021	4,295,769		23,748	100
他	勘分	置 よ	り	受	入	74,848,013	74,402,034	Δ	445,979	99
雑		収			入	1,612,037	1,109,326	Δ	502,710	68
前	年 度	剰分	🗦 金	受	入	37,267,804	117,074,607		79,806,803	314
		計				4,280,263,387	4,386,527,191		106,263,804	102

#### (歳 出)

令和6年度における歳出予算現額は

歳出予算額

4,280,263,387千円

である。

この予算現額に対し

支出済歳出額は

4,267,950,891千円

翌年度繰越額は

61,733千円

不用額は

12,250,762千円

であって、翌年度繰越額は、退職手当において、定年引上げに伴い年度内に退職する予定だった者が翌年度までの勤務意思を表明したことによるものであり、不用額は、諸支出金において、労災保険料及び雇用保険料に係る精算返還金が予定を下回ったことにより、保険料返還金を要することが少なかったこと等のため生じたものである。

本年度における支出済歳出額等を項別に示せば、次のとおりである。

(単位 千円)

	項		歳出予算額	歳出予算現額	支出済歳出額	翌年度繰越額	不 用 額	歳出予算現額 に対する支出 済歳出額の割 合 (%)
業務	取	扱 費	39,563,536	39,563,536	37,366,428	61,733	2,135,374	94
保険給付 災勘定へ	費等     繰入	財源労	956,688,423	956,688,423	956,688,423	_		100
失業等約 雇用勘定	付費	等財源 入	3,236,079,244	3,236,079,244	3,236,079,244	_	_	100
諸支	出	金	47,832,184	47,832,184	37,816,796	_	10,015,388	79
予	備	費	100,000	100,000	_	_	100,000	_
	計		4,280,263,387	4,280,263,387	4,267,950,891	61,733	12,250,762	99

## (Ⅱ) 経費の概要及び事業実績

事業主等から徴収した労働保険料等の労災勘定及び雇用勘定への繰入れ並びに労働保険料等の徴収事務に要した経費であって、本年度においては、労災勘定へ956,688,423千円を、雇用勘定へ3,236,079,244千円をそれぞれ繰り入れた。

なお、令和 2 年度から令和 6 年度までの各年度末における労働保険の適用状況は、次のとおりである。

			(事	業		数)					(単	位	事業)
区分	2	年 度	3	年 度	4	年	度	5	年月	差	6	年	度
労災保険適用事業	Ż	2,911,191		2,950,45	3	2,96	8,456		2,972,	468		2,96	68,201
雇用保険適用事業	Ż	2,333,832	2	2,374,71	2	2,39	3,494		2,400,	728		2,39	98,362
			(労	働	者	数)					(単	位	千人)
区 分	2	年 度	3	年 度	4	年	度	5	年 度	麦	6	年	度
労災保険適用労働者	女	61,344	Į.	60,68	1	6	1,455		62,	020		(	64,170
雇用保険被保険者	女	44,349	)	44,43	9	4	4,565		44,	794		4	44,991
<u> </u>	궃	44,342	2	44,43	3	4	4,558		44,	787		4	44,985
日	Ē	6	5		6		6			6			6

労 災 勘 定 損 益 計 算 書

丬	無	労災保険に係る保険料	収入が増加したこと等のます。	(%)(%)				中期自標期間の終了に   係る納付金の受入れが (あったため									
	○ 比 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対		19,642,970	25,996		△ 444	△ 3,596,835	18,254,002	7,834,532	4,317	197,129	2,641,290					
	6 年 度 第 第 第 第	937,010,204	936,591,523	418,681		6,515	94,382,123	18,254,002	36,429,515	341,699	163,860,152	28,470,139					
₩ W	洪 第 第 第 (+H)	917,393,230	916,948,552	444,677		6,959	97,978,959	l	28,594,982	337,382	163,663,023	25,828,849					
	秦	徴収勘定より受入	保險料収入受入	雑収入受入	一般会計より受入	事業費財源受入	利子坂入	独立行政法人労働 者健康安全機構約 付金	雑 収 入	雑	前年度繰越支払備 金	前年度繰越未経過	XXX				
<b></b>	無													情報処理業務庁費が増	加したこと等のため	徴収勘定において労働	保険料に徐る精昇返還  金が増加したこと等の  ため
	以 数 描	△ 1,684,356	△ 855,958	297 940		△ 104,931	1,993,768	947,101		520,400	1,534,748	△ 215,059	18,532	16,106	6,361,240	$\triangle$ 112,210	5,788,198
	6 年 類 額 (千円)	22,837,081	718,154,374	5 413 267		4,566,216	115,340,241	12,179,681		1,871,774	9,935,782	1,189,431	144,582	1,721,386	72,659,225	510,901	47,251,221
類	当 年 算 額 (+H)	24,521,437	719,010,333	5 711 208	1	4,671,147	113,346,472	11,232,580		1,351,373	8,401,034	1,404,490	126,050	1,705,279	66,297,985	623,112	41,463,022
	幸	労働安全衛生対策 経費	保險給付費	職務上年金給付費年金特別会計分額		職務上年金給付費 等交付金	社会復帰促進等事 <sup>業経費</sup>	デニス 独立行政法人労働 者健康安全機構運 営曹	独立行政法人労働	者健康安全機構施 設整備費	仕事生活調和推進 費	中小企業退職金共 済等事業費	独立行政法人労働 政策研究·研修機 構運営費	個別労働紛争対策 費	務取扱	施設整備経費	保険料返還金等徴 収勘定へ繰入

	stee							
	析							
増	無							
	事 額 (E)							65
	             							950,9
	丑◁							1,233,803,387 1,278,754,353 44,950,965
	<b>東額</b> (E)							353
	年 単 世 世							3,754,
	9 张							1,278
	度額部							,387
	併陣							3,803
至	<b>温</b> 求							1,23
	ш							11111111
								∢□
	妣							
117								
<del> </del>	無							
	<b>基額</b> (E	44,653	242,348	2,011	805,867	1,842,912	30,289,272	44,950,965
	軽減	4	24		80	1,84	30,28	44,95
	丑△	٥,	4		4			
	度額(田)	0,585,196	265,963	781,080	163,054,285	30,313,051	59,979,608	34,35
	サ 脚	10,58	26	78	63,05	30,31	59,97	78,75
	9 共	- 0	Т.	-66				1,233,803,387 1,278,754,353
	年 算 額 (+H)	10,629,850	508,311	779,069	163,860,152	28,470,139	29,690,336	303,38
	道代	10,6	Ω	2	163,8	28,4	29,6	233,8
藍		俐	村	類	=====		増	
	Ш	未収金償却引当金 繰入	独立行政法人福祉 医療機構減資損	1107	次年度繰越支払備 金	次年度繰越未経過 保険料	<b>₹</b>	11111111
		價却	政法權減		繰艇	繰越	凍	
	献	未安金額入	独立行政法人福 医療機構減資損		年度	年 孫 漢	<b>☆</b>	<□
	₩-	-	独医	紫	次金	次保	<del> </del>	/ <sub>1</sub>

労 災 勘 定 貸 借 対 照 表

	凇				こため	用 いた 一												
					{未収金が増加したため	耐年度に利益が生じた  ため												
七	井																	
		805,867	1,381	1,842,912	2,057,426	29,690,336	30,289,272	31,578,421										31,497,041
	光額⊕		199	)51	132	16(	808	248 □										180
	6 年度末 決 算 額 (千円)	163,054,285	6,561	30,313,051	35,910,432	8,169,195,991	59,979,608	41,765,548										8,500,225,4
	前年度末 決 算 額 (FB)	163,860,152	5,179	28,470,139	33,853,006	8,139,505,654	29,690,336	73,343,969										8,468,728,439 8,500,225,480
	Ш	領	⑷	爾科	三無	増	料料	m 売 が										11111111
		払備	#	未経過保	未収金償却引当金	関利	톤	固定資産評価差益										
	菜	±×	*	未絡	未収金	繰	<b>₩</b>	固定資										<□
	靴	保險に係る保險約	仏入が増加したこと等	&													国有財産の価格改定に 	
五	無			(020													<u>囲</u> 作いる	
	比 較 増 △ 減 額 (+円)	62,315,458	77,465,089	$52,840,236$ $\triangle$ 18,504,319	$21,595,850   \triangle 21,382,839$	2,878,519	3,354,688	30,818,417	714,116	5,423	699,843	283,357	37,795	238,071	253,458	54,949	252,561,698 \alpha 30,511,366	31,497,041
		,115	,983	,236 △	,850	,385	3895	,365	,601	302,575	△ 660,	003	,534	273,444	93,311	.102 △		,480
	6 年度末 決 算 額 (+H)	8,186,284,115	8,115,703	52,840		31,244,385	17,739,895	313,941,365	23,021,601		22,417,093	3,376,003	10,293,534		63	1,602,102		8,500,225
<b></b>	前年度末決 算額 (+田)	8,123,968,656	8,038,238,894 8,115,703,983	71,344,555	42,978,689	28,365,865	14,385,206	344,759,782	22,307,484	307,999	23,116,936	3,659,360	10,255,738	35,373	346,770	1,657,052	283,073,065	8,468,728,439 8,500,225,480
	Ш	祵	領	俐	いる。	:収金	俐	祵	型	17	極	黎	II.	施設	10分割 日前	大・金光研	大 子 新 新	11111111
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	金預		徴収勘定より 受入未済金	その他未収金	77	<u> </u>		K		作	被器	完成功	独立行政法人福祉医療機構出資金	独立行政法人労 働政策研究,研 修機構出資金	独立行政法人労 働者健康安全機 構出資金	
	禄	流動	選	#	飯郎	N	洭	国河	+1	17	麒	Н	鰲	₩	独社金公医	独働修立政機	独働構立者出	∢□

雇用勘定損益計算書

相	垂				育児休業給付の支給に開する無に	女りの食用に近このに  めの国庫負担金が増加  したこと等のため													
<b>↑</b> ₹	比較増 △減額 備 (+円)	99,897,982	3,312 △ 3,312 134,818	∆106,956,836	421,891	89,870,805   巻   め   し		△197,048,386	≥ 366,688	165,540	127,221	△ 1,070,922		△ 35,246,961		△ 9,804,180	△ 38,214	1,707,066	
	6 年 度 決 算 額 (千円)	3,259,544,601	177,197	122,622,123	18,437,392	99,230,722	824,500	7	1,059,705	3,069,803	131,779			130,193		66,914,107	184,065	105 282 137	
利	前 年 度 決 算 額 (+H)	3,159,646,618	180,509	229,578,959	18,015,500	9,359,916	824,500	197,048,386	1,426,394	2,904,262	4,558	1,070,922		35,377,155		76,718,287	222,280	103.575.071	
	科	徴収勘定より受入保険料の表別の	印纸収入受入 解 収 入 多 入	一般会計より受入 も職者終付書等	今城中临5 具中 时源受入 女后朱紫终4 曲	月元你未和心具 財源受入 業務的扱費財派	Aでなるできる。 ADA DET仕中申等曲	<ul><li>●用女た事来員 財源受入</li></ul>	職業訓練受講給 付費財源受入	認定職業訓練実 施奨励費等財源	受入 利 子 収 入	独立行政法人勤労者退職金共済機構	憋付金 独立行政法人高	齢・障害・求職者 雇用支接機構納付	<b>(4)</b>	雑 収 入	雑	前年度繰越支払備	钳
长	備						雇用安定等給付金が減 少したこと等のため												
	比 較 増 △ △ ~ 減 額 (+ 円)	87,055	615	986'9	85,704	1,746,702	45,502,668	8,362,549	23,401,735	17,102,572	5,639,256	590,912	8,166	6,857,573	1,077,128	6,675,716	44,990,793	896,889	3,857,584
	6 年度 決算額 (FH)	5,953,100	27,768	354,114	1,902,324	80,442,233	85,399,698	157,263,394	1,216,539,951	716,852,166	95,211,177	$ 11,145,026 _{ riangle}$	4,199,298	184,788,754	28,393,249	175,950,278	794,363,991	15,950,028	53,958,608
<b>「</b>	前 年 度 決 算 額 (千円)	5,866,045	28,383	347,128	1,816,620	82,188,935	130,902,366	165,625,944	1,193,138,216	699,749,593	89,571,920	11,735,939	4,207,465	177,931,180	27,316,120	182,625,995	749,373,198	16,633,997	50,101,023
	季	中小企業退職金共 済等事業費	独立行政法人勤労 者退職金共済機構 軍営費	一二二 労使関係安定形成 促進費	個別労働紛争対策 費	職業紹介事業等実 施費	地域雇用機会創出 等対策費	高齡者等雇用安宁,仍然發	人 KEMES 失業等給付費	一般求職者給付 費	高年齡求職者給 付費	短期雇用特例求 職者給付費	日雇労働求職者 給付費	就職促進給付費	教育訓練給付費	雇用継続給付費	育児休業給付費	就職支援法事業費	職業能力開発強化 費

	靴														
排	備														
	数														
	丑△														
	年 文 (千円)														
	9 张														
	年 算 (千円)														
平	<b>温</b>														
	Ш														
	柔														
	析														
米	無														
	無 (∃ (∃)	43,612	2,303,563	135,445	32,482	680,314	608,297	244,245	1,311,532	31,069	49,562,503	592,970	6,239	4,951,184	2,102,362
	五□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	4	2,30		က	89	09	24	1,31	ന	49,56		$\triangle 211,556,239$	4,95	
	一類   一	183	825		493	442	626	832	660	500	929	884 \rangle	<u> </u>	184	719 \
	件 <b>陣</b>	3,137,183	72,252,825	2,596,929	1,477,493	4,335,442	10,050,929	1,907,832	125,009,099	1,918,209	66,505,579	23,448,884		4,951,184	17,064,719
	9 张														
	算 算 (千円)	3,093,570	69,949,262	2,732,374	1,445,010	3,655,127	9,442,631	1,663,587	123,697,566	1,887,140	16,943,076	24,041,854	211,556,239		19,167,081
ボ	信 (1)	3,(			1,4	3,(	9,6		123,0	1,	16,9	24,(	211,		19,
	Ш	<b>套能力</b>	人類種種種類	人職施高者設	5万開			光)	扱費	松	資金	等後	輸入	- 最小	制
		等職業 援費	「政法書・予議機権	デ政治・一般を決議を決議を決議を対していません。	職業能 費	承・振	等雇用	政法人発売・母・母	母	整備	業給作	返還金~参え	く温い	強化 入	償却引
	柔	若年者等職業能力 開発支援費	独立行政法人高 齡·障害·求職者 雇用支援機構運営	独立行政法人高 齡·障害·求職者 雇用支援機構施設 整備費	障害者職業能力開 発支援費	技能継承・振興推 進費	男女均等雇用対策 経費	独立行政法人労働 政策研究・研修機 構運営費	業務	施設整備経	育児休業給付資金 へ繰入	保険料返還金等徴 収勘定へ繰入	一般会計へ繰入	防衛力強化一般会 計へ繰入	未収金償却引当金繰入

	靴					
増	無					
	に (干円)					84,846
	丑△□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□					△ 51,3
	度額⑪					700,6
	6					,554,80
	度額⑪					3,854 3
	指決 年算 。					$3,606,193,854$ $3,554,809,007$ $\triangle$ 51,384,846
<u>F</u>						£ 1
	柔					¢п
	靴					
 	無	6,	33	35	6	9:
	較 増 減 額 (千円)	713,979	98,863	5,924,385	80,560,509	,384,84
	丑△	~	□ □			7 \ \ 51
	年 算 (千円)	757,173	1,089,471	111,206,522	694,944,316	,809,00
	9 张					3,554,
	年 算 (FH)	43,194	1,188,334	105,282,137	614,383,806	$3,606,193,854$ $3,554,809,007$ $\triangle$ 51,384,846
擮			1,	105,2		3,606,
	Ш	独立行政法人高 齡·障害·求職者 雇用支援機構減資 損	拱	支払備	料料	11111111
		行政治 章害・ 支援機対		次年度繰越支払 金	年 )	
	柔	海 動 型 型 門 門	茶	次年]	₩ ₩	∢□

雇用勘定貸借対照表

	妣		前年度に利益が生じた   ため															
力	丰																	
	比 較 増 △ 減 額 (+H)	5,924,385	$ 1,407  \triangle 211,559,719$	1,804,501	12,242,778	591 121 355	80 560 509	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,										
	6 年度末 決 算 額 (千円)	111,206,522	1,407	2,562,094	52,546,585	0	694 944 316											
红	前年度末決 算額 (+円)	105,282,137	211,561,127	757,593	40,303,806	-												
	社	支 払 備 金	未 払 金	曹 舜 帝	未収金償却引当金育児保業給付資金	は 一体 一体 一体 一体 一体 一体 一体 一体 一体 一体	世 阿 西	Ξ (										
	析		(決算上の支出が減少し) たこと等のため			714		•										
七	無							_						_				
	比較増 △減額 (干円)	569,100,948	532,155,632	36,596,558	20,066,026	16,530,532	348,757	$\triangle$ 166,300	1,681,389	△ 3,032	△ 835,848	△ 135,327	329,248	87,799	169,486	1,367,387	△ 130,861	38,232
	6 年度末 決 算 額 (千円)	3,313,735,851	3,130,546,679	177,831,898	116,498,981	61,332,917	5,357,273	201,718,405	43,579,069	340,619	28,521,180	5,727,855	19,899,309	234,990	14,698,797	83,149,950	3,627,393	1,939,238
- - - -	前年度末 第 第 (+日)	2,744,634,903	2,598,391,046 3,130,546,679	141,235,340	96,432,955	44,802,385	5,008,516	201,884,705	41,897,680	343,652	29,357,028	5,863,183	19,570,060	147,191	14,529,311	84,517,337	3,758,254	1,901,005
	科	[動質産	現金預金	未 収 金	徴収勘定より 受 入 未 済 金	その他未収金	前払金	1 定質産	上	立木竹	建物	工 作 物	機械器具	未完成施設	独立行政法人勤 労者退職金共済 機構出資金	独立行政法人高 齡·障害·求職 者雇用支援機構 出資金	独立行政法人労 働政策研究,研 修機構出資金	独立行政法人情 報処理推進機構 出資金
		润						田										

	析		
	πн		
七	無		
	無 (⊞)		1,840
	五□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		569,861,840
	未額刑		3,627
	中二二		567,758
	ぎ末 6 額 決		,997,896,786 3,567,758,627
	中軍		97,896,
	温		- 23
			11111111
	*		<□
	析		
力	靊		
	(千円)	192	840
		927,192	569,861,840
	出口	02	
	年度末 算額 (千円)	52,304,370	7,758,6
	9 共		6 3,56
	年度末 算額 (千円)	51,377,177	2,997,896,786 3,567,758,627
無	信 注 注	51,	2,997,
	Ш	面差損	11111111
		固定資産評価差損	
	*	固定]	ďП

徴 収 勘 定 損 益 計 算 書

料	無		雇用保険に係る保険料  収入が増加したため											
	比 較 増	119,406,134	119,409,446	1	11,002			124,085	5,788,198	1		67		124,820,303
	6 年 度	4,075,871,887 4,195,278,021	4,075,691,377 4,195,100,824		244,099				47,251,221	1 977 400				4,146,996,782 4,271,817,086
利	当年 第二年 (千円)			00,001	233,097			4,180,559	41,463,022	1 168 691	6,697	31.042		4,146,996,782
	松	保 険 料	保爾 若 坛 入 品 新 店 头	会計より例	石綿健康被害救 済拠出金徴収経 書財循母 3	医额   大文   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	反形 田 玉 大 人 工 海 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	活物出金収入※※ボー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャー・ジャ	汨沢樹によりダ人 雇用単完トロダス	権に関た 雑 IV A	<u>΄</u>	年廣		<b>√</b> □
<b></b>	備								/雇用保険に係る保険料  収入が増加したため					
	比較描 減額 (+H)	2,940,384	2,805,408	134,975	19,616,974	19,642,970	△ 25,996	99,897,982	99,766,476	△ 3,312	134,818	2,384,964	△ 20,001	124,820,303
	6 年 度	37,388,512	32,839,150	4,549,361	937,010,204	936,591,523	418,681	3,159,646,618 3,259,544,601	3,158,742,825 3,258,509,301	177,197	858,102	37,816,796	56,971	4,146,996,782 4,271,817,086
栗	部 年 度 第 額 (+H)	34,448,128	30,033,741	4,414,386	917,393,230	916,948,552	444,677	3,159,646,618	3,158,742,825	180,509	723,284	35,431,831	76,972	4,146,996,782
	<b>₩</b>	業務取扱費	労働保険適用徴 収業務費	石綿健康被害救 済事業費	保險給付費等財源 労災勘定へ繰入	保険料収入繰入	雑収入繰入	失業等給付費等財 源雇用勘定へ繰入	保険料収入繰入	印紙収入繰入	雑収入繰入	諸大出金	雑   損	√□

徴 収 勘 定 貸 借 対 照 表

方	蕭	21,382,839 (雇用勘定への保険料収 20,066,026 {入の繰入未済金が増加 60,221 3,696,087 31,042	
	比較 描 減 額 (+田)		2,408,454
	6 年度末 決 算 額 (干円)	' '	160,977,256 163,385,710
莫	前年度末 第 算 額 (+田)	42,978,689 96,432,955 856,322 19,426,954 1,282,333	160,977,256
	童	労災制定へ繰入未済金済金払お払前受金金職越利益	榅
力	無	決算剰余金が増加した	
	比較増 減額 (+H)	2,439,496 1,501,693 937,803 1,171,316 \$\triangle\$ 233,512 \$\triangle\$ 8,322	2,408,454
借	6 年度末 決 算 額 (+円)	161,421,082 118,576,300 42,844,781 36,609,283 6,235,497   1,956,305   8,322    8,322	160,977,256 163,385,710
	前年度末決 算額 (+田)	158,981,585 117,074,607 41,906,977 35,437,967 6,469,010 1,964,628 31,042	160,977,256
	₩ ₩	流     動     資     産       現     金     預     金       未     収     金       木     スの他未収金       国     定     資     産       番     様     器     具       本     年     賃     基	<u>†</u>